

宵祭18:00頃～

祭礼の前日の4月30日には、取蔵庫に収められている山車が蔵出しされて山宿前に運ばれます。山宿では人形や幔幕を飾り付け、入魂式を行った後、町内の関係者が集い宵祭が始まります。各山町の飾り一つひとつと見てまわるのも宵祭ならではの楽しみです。



高岡御車山ライトアップのご案内 (観覧無料)

時 間 18:30 ~ 21:00

会 場 ■ 高岡市山町筋観光駐車場
■ 高岡御車山会館
■ NTT西日本高岡市外ビル駐車場

周知 「高岡御車山」と「国宝瑞龍寺」の2つのライトアップ会場をつなぐお祭りシャトルバス(乗車無料)を運行します。
(4月30日夜のみ)詳しくは、交通規制図(各種HP掲載)をご覧ください。



 高岡御車山会館

御車山を週年展示する施設、御車山に凝縮された“ものづくりのまち高岡”の工芸技術や、御車山を今日まで守り伝えてきた地域の伝統文化を紹介するほか、お土産ショップも併設し、まち歩きの出点としてもご利用いただけます。



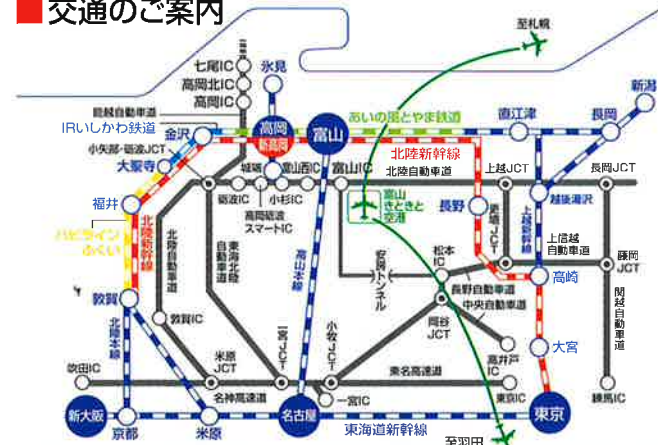
高岡御車山をモチーフに伝統工芸技術の粋を集めて制作した「平成の御車山」も展示しています。



総制作費 約2億8000万円
制作期間 5年間(平成25年~29年度)

所 富山県高岡市守山町47-1 **☎** 0766-30-2497
時 9:00～17:00(入館は閉館の30分前) ※4月30日は21時まで、5月1日は19時まで時間延長
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)
¥ 大人450円(中学生以下無料) ※5月1日は入場無料

■交通のご案内



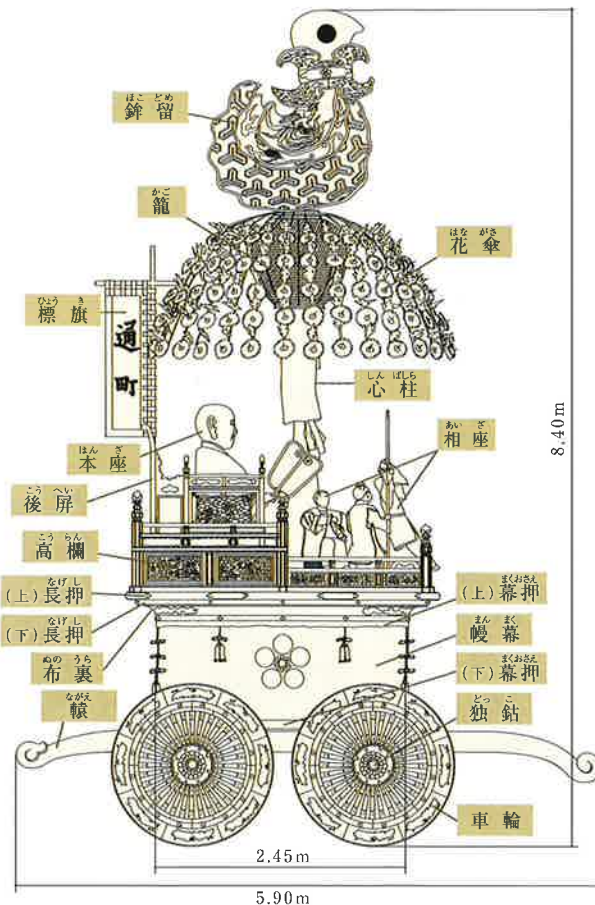
高岡へのアクセス

電車	東京駅	北陸新幹線 わがや(臨時便)	はくたか	
		2時間16分	2時間39分	
	大阪駅	特急サンダーバード・北陸新幹線 つるぎ	2時間26分	
		特急サンダーバード 敦賀駅	北陸新幹線 つるぎ	
		1時間20分	57分	
電車	名古屋駅	東海道新幹線 ひかり・特急しらさぎ・北陸新幹線 つるぎ	2時間26分	
		東海道新幹線 ひかり 特急しらさぎ	北陸新幹線 つるぎ	
		25分	30分	1時間13分
	金沢駅	北陸新幹線 はくたか・つるぎ	13分	
		所沢・いわき鉄道・あいの風とやま鉄道	38分	
※新高岡駅から高岡駅へは路線バスで8分、JR越前線約23分です。				
飛行機	羽田空港	全日空	富山ときと空港	富山駅
		1時間	バス(直行便) 23分	あいの風とやま鉄道 16分
自動車	練馬IC	関越自動車道 78.6km	藤岡JCT 上越自動車道 204.7km	上越JCT 北陸自動車道 138.3km
	吹田IC	名神高速 109.6km	米原JCT 北陸自動車道 203.3km	小矢部・砺波JCT 越前自動車道 13.7km
	一宮IC	名神高速 4.6km	一宮JCT 東海北陸自動車道 184.8km	小矢部・砺波JCT 越前自動車道 13.7km

高岡市観光交流課 〒933-0029 富山県高岡市御旅屋町101 御旅屋セリオ5階
TEL.0766-20-1301 FAX.0766-20-1496

高岡市観光ポータルサイト「高岡観光ナビ」<https://www.takaoka.or.jp/>
「高岡御車山保存会」公式ホームページ <http://mikurumayama.jp>
「高岡御車山会館」公式ホームページ <https://mikurumayama-kaikan.jp/>

◆ 御車山の各部の名称



■御車山奉曳順路

- 会場周辺は混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。
- 会場周辺までは、高岡駅より徒歩で約10分です。



(公社)高岡市観光協会 TEL.0766-20-1547
高岡駅観光案内所 TEL.0766-23-6645
新高岡駅観光交流センター TEL.0766-30-2626
高岡御車山会館 TEL.0766-30-2497

2025年3月時点の情報です。(16,000)



重要有形・無形民俗文化財
(全国で両指定されている5件のうちの1つ)

ユネスコ無形文化遺産

令和7年
5月1日(木)

勢揃式・正午(片原町交差点)※雨天中止
奉曳・午前11時～午後6時(市内中心部)※雨天中止

【宵祭・ライトアップ】

令和7年 **4月30日** (水)
午後6時～午後9時



～2つの国宝が
あるまち高岡～

富山県高岡市

開催中止、開催内容が変更となる場合があります。ご来場前には高岡市観光ポータルサイト「高岡観光ナビ」で最新情報をご確認ください。

みくるまやままつり

桃山文化の粋、金工・漆工・染織
その技と心を現代に伝える

高岡御車山祭



高岡の伝統芸術が、雅び、華やぐ、 厳かに繰り広げられる1日。

高岡御車山は天正16年(1588年)豊臣秀吉が、後陽成天皇を聚楽第に迎え奉る時に使用したもので、加賀前田家初代当主前田利家が秀吉より拝領し、二代当主前田利長が慶長14年(1609年)に高岡城を築くに当り町民に与えられたのが始まりと伝えられています。京都祇園の祭礼にならって鉦山に改造され、高岡關野神社の祭礼日に神輿と共に曳廻されてより以来、今日に至るまで高岡の発展と共に継承されてきました。御車山は御所車形式に鉦を立てた特殊なもので、高岡町民の心意気と財力に支えられ、格式を保ち、高岡の金工、漆工等の優れた工芸技術の装飾が車輪や高欄、長押等に施された、日本でも屈指の華やかな山車です。



高岡御車山勢揃式のご案内

●5月1日(木) 正午
片原町交差点にて(北陸銀行高岡支店角)

〈雨天時の展示場所〉 ※雨天により山車の巡行が中止となった場合は、山車の展示を行います。
高岡市山町筋観光駐車場
高岡御車山会館
NTT西日本高岡市外ビル駐車場

御車山の源流

御車山の中央にそびえる心柱とその先端の鉦留は神が降臨するための目印であり、花傘は祭壇に飾られた花々、そして人形は心柱を伝って降りる神の形代といわれています。古代の日本人は臨時の祭壇(築山)に神を迎えて一年の豊作を祈願しました。毎年4月23日、二上射水神社で行われる築山行事に、この古代信仰の形態を見ることができます。御車山は、この築山に車輪をつけて移動できるようにしたものであり、築山行事から発展したものと考えられています。

5月1日

祭の当日、早朝より各山町で美しく飾り立てられた7基の御車山は修祓(お祓いの神事)を行い、町内を曳廻した後、勢揃いします。山車の巡行は、古式に従い、一定の順路を奉曳されます。各山車ごとに鈴棒を持った人を先頭に、前後左右を一字笠をかぶり、麻袴に身を固めた山役員が伴い、また飾り山には山町ゆかりの子どもたちが袴姿で乗り、雅やかな囃子や車輪のきしむ音をたてながら、ゆっくり巡行されます。1基の山車には総勢約50名の人が付き従っています。

ユネスコ無形文化遺産登録

「山・鉦・屋台行事」33件のうちのひとつです。

エチオピア・アデイスアベバにて開催されたユネスコ無形文化遺産保護条約第11回政府間委員会において、平成28年12月1日(現地時間11月30日)、高岡御車山祭を含む33件の「山・鉦・屋台行事」がユネスコ無形文化遺産への登録が決定されました。「山・鉦・屋台行事」は、地域社会の安泰、災厄防除を願い、地域の人々が一体となり執り行う山・鉦・屋台の巡行を中心とした祭礼行事です。富山県からは「高岡御車山祭の御車山行事」(高岡市)、「魚津のタチモン行事」(魚津市)、「城端神明宮祭の曳山行事」(南砺市)の3件が選ばれています。

高岡御車山は、重要有形・無形民俗文化財、両方の指定を受ける国内5件のうちの1つです。

◆日立風流物 ◆秩父祭 ◆高岡御車山祭 ◆高山祭 ◆京都祇園祭



坂下町

5月1日の奉曳(巡行)では、露払いとして「源太夫獅子」で御車山を先導する町。

通町

●鉦留…鳥兜
●本座…布袋和尚
●幔幕…白羅紗地剣梅鉦紋
 本金糸刺繍
●囃子…越天楽・青海波
高岡漆器の代表作と言われる後屏(本座背面部)や“からくり”によってでんぐり返しを行う唐子人形が特徴です。

御馬出町

●鉦留…胡蝶に弓矢
●本座…佐野源左衛門
●幔幕…仙境図綴錦織
●囃子…慶雲楽
幔幕には、藍地に三獣(象・唐獅子・虎)と唐子達が遊ぶ情景が表現されており、幔幕の中では最上品といわれています。

守山町

●鉦留…五鈴鈴
●本座…恵比須
●幔幕…緋羅紗地重綱波濤模様の絹糸刺繍一部金糸限取
●囃子…振舞
高欄に飾られた龍や鳳凰などの金具、極彩色の波濤と燕が飛び交う様が見どころです。

木舟町

●鉦留…胡蝶
●本座…大黒天
●幔幕…朱地綴織宝珠模様の刺繍
●囃子…胡蝶
高岡漆器の名工辻丹甫の作といわれる高欄、人形をはじめ、部材や工芸品の目を見張ります。

小馬出町

●鉦留…太鼓に鶏
●本座…狸々
●幔幕…春秋舞楽図綴織
●囃子…迦陵頻
高欄や幕押の金具は高岡彫金の祖安川乾清の作であり、彫金着色の技術は群を抜いています。

一番街通

●鉦留…釣鐘
●本座…尉と焼
●幔幕…朱地綴織剣梅鉦紋
 本金糸刺繍
●囃子…桃李花
長押には、草花を背景にした十二支の金具が取り付けられており、中でも「子」「寅」「申」は特に優れています。

二番町

●鉦留…桐
●本座…千枝分銅
●幔幕…緋羅紗地剣梅鉦紋
 本金糸刺繍
●囃子…還城楽
唯一、車輪が二輪の山車。車輪に施された金工品は、御車山の中で最上品といわれています。